

お客様各位

令和5年7月14日
株式会社エスイーシー

地域医療連携ネットワーク「ID-Link」

TLS高セキュリティ型への切り替えに関するお知らせと設定変更のお願い

拝啓 平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。弊社ではお客様の情報の安全性を確保するため、2016年からクライアント証明書のSHA-2対応及び、TLS1.2対応を行う事でセキュリティ対策強化を行って参りましたが、先日、厚生労働省より公表された「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン第6.0版」の内容に準拠するべく、さらなるセキュリティ強化対策を実施いたします。

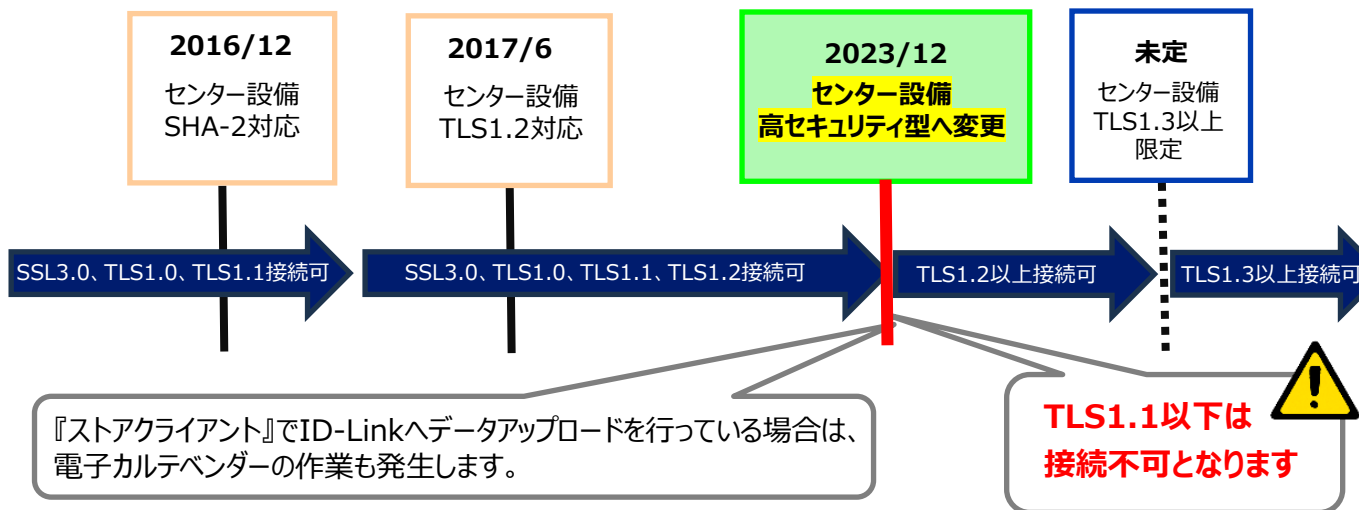
敬具

記

【ID-Linkサービスセンター対応内容】

2023年12月から、ID-Linkサービスセンターの設定を「TLS 暗号設定ガイドライン 3.0.1 版」に規定される、最も安全性水準の高い「高セキュリティ型」へ変更します。これによって、**TLS1.1以下のプロトコルを用いた接続を無効にします。**

～スケジュール～



【お客様へお願い】

本セキュリティ強化対策の実施に伴い、ID-LinkのTLSクライアント証明書を用いてID-Linkをご利用のユーザー様は、**TLS1.2の接続のみ有効とするよう設定変更を行っていただけますよう、ご対応をお願いいたします。**

ご利用のブラウザごとに対応が異なります。詳細は、次ページをご覧ください。

【TLS1.2での接続有効化について】

ID-Linkをご利用中のブラウザによって対応が異なりますので、ご確認ください。

1. Microsoft Edge、Google Chrome をお使いの場合

自動でTSL1.2が有効化されますので対応は不要です。

このままお使いください。

2. Safariをお使いの場合

Safariのバージョンが7以上であれば、対応は不要です。

このままお使いください。

～Safariのバージョン確認方法～

① Safariを起動。

② メニューバーの「Safari」から「Safariについて」をクリック。

※ バージョン7以下の場合はMacOSのアップデートをお願いいたします。

3. Firefoxをお使いの場合

TLS1.2を有効化する必要があります。

次ページの対応手順どおり、変更をお願いいたします。

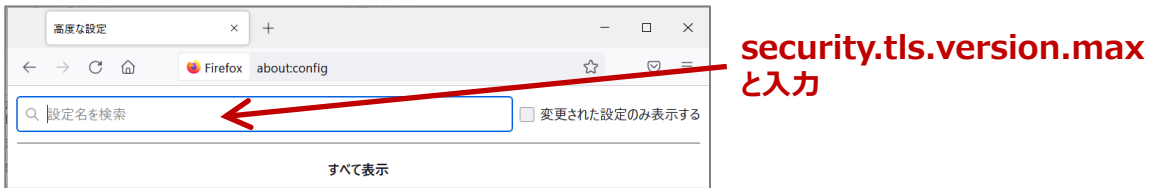
※Internet Explorer をお使いの場合は、既にサポートが終了しておりますので、他ブラウザでのご利用をお願いします。

FirefoxでTLS1.2を有効にする方法

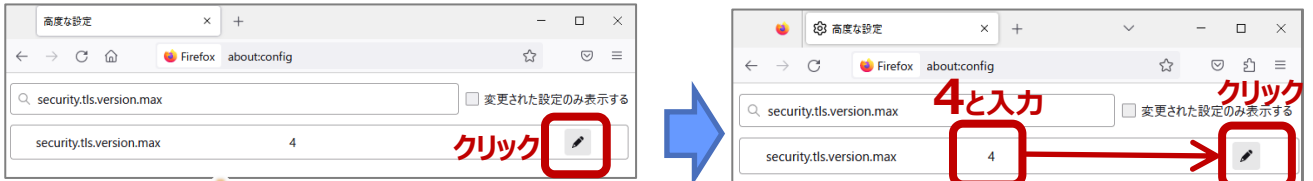
1. Firefoxを起動し、アドレスバーに“about:config”を入力し、Enterキーを押します。
警告画面が表示されますが、「危険性を承知の上で使用する」をクリックします。



2. 「高度な設定」画面が開きますので、設定名を検索欄に“security.tls.version.max”を入力します。



3. 右側の鉛筆マーク（値を変更）をクリックし、値を『4』に修正後、チェックマーク（保存）をクリックします。



「値」は以下を表しています。

0 = SSL 3.0、1 = TLS 1.0、2 = TLS 1.1、3 = TLS 1.2、4 = TLS 1.3

0~2が設定されている場合は、「4」に変更をお願いします。「4」に設定する事で、今後センター設備をTLS1.3以上に変更した場合でも接続可能となります。

4. Firefoxを右上の“×”で閉じ、次の起動後から設定が適用されます。

▶ 上記手順は以下URLにて、動画でもご覧いただけます。

<https://www.mykarte.org/idlink/file/certificate/FirefoxTLS1.2.mp4>

ご確認いただく内容は以上です。ご対応ありがとうございました。